



日本臨床獣医学フォーラム 年次大会 2017

2017年9月 **15日金** **16日土** **17日日**

15日(金)は、講義は午前、展示はお昼から始まります
ホテルニューオータニ東京 (東京都千代田区紀尾井町)

[主催] 一般社団法人 日本臨床獣医学フォーラム
JBVP, Japanese Board of Veterinary Practitioners

もっと考えよう 伴侶動物との暮らし

今年は一 Health 大会!

— どうぶつにやさしい医療 —

世界的な One Health の流れ

「One Health: ワンヘルス」は、世界中の獣医師がすでに取り組んでいるテーマです。

昨今、地球規模の様々な問題、とりわけ、人命にかかわる問題が起きています。そこで「人と動物の健康と幸せ、環境の保全」が全世界的に唱えられ、「ワンヘルス・ワンメディシン・ワンワールド」の概念が生まれました。その中で、感染症、耐性菌などは人医と共に獣医師が手を携えていかななくてはならない問題であり、国内外においてその取り組みは始まっています。

今年の年次大会では、世界的な One Health の指針を元にズーノーシス、耐性菌問題、そして伴侶動物が人の心身の健康長寿に大きく貢献する点に注目し、Human Animal Bond を礎に皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

実行委員一同

NEW !!

プログラムはストリーム構成

今年から、JBVP では講義の構成にストリーム（流れ）を取り入れました。できるだけ同じ環境でひとつの分野の流れに乗って、充実した知識を身に付けるには最適なプログラム構成です。半日から1日の構成でじっくり、深く、集中して取り組める流れ（ストリーム）を体験してください。

NEW !!

初！トリマーズストリーム

初の取り組みとして、金曜日限定でペットサロン協会との協力体制でトリマーズストリームを作りました。向学心に燃えるトリマーズの皆様も是非 JBVP で学んでください。メディカル系、ハンドリング系など、獣医師との連携だから聞ける講義もご用意しています。9月15日金曜日は JBVP2017 年次大会でじっくり学びませんか？

VN（伴侶動物看護師）プログラム

動物看護師は獣医師の心強いパートナーとして、そして、伴侶動物の心の支えとして。時には強く、時には優しく。伴侶動物医療の担い手として、日々学び、日々理想に燃える頼もしい存在です。

年々ステップアップしていく動物看護師の皆様は獣医師ストリームにもご参加ください。

日本臨床獣医学フォーラム 年次大会事務局

TEL 03-3355-3979 FAX 03-3355-6787

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-21-5 ミサビル2階

ACVIM 腫瘍学専門医の天才と称される世界の Dr. カンナ招聘実現！ 世界で彼にしかできない講義を JBVP2017 で直接体験！

今年の海外講師は ACVIM 腫瘍学専門医の Dr. Chand Khanna です。彼は既に軽く 100 を上回るほどの論文を世に発表しており、最近発売された獣医内科学のバイブルとも言われている Textbook of Veterinary Internal Medicine 8th ed. でも執筆している、獣医腫瘍学の分野では知らない人はいないというほどの超有名講師です。特に腫瘍免疫学の分野での彼の業績には目を見張るものがあり、癌の転移メカニズムに関する彼の研究が、血管肉腫や骨肉腫の予後を、近い将来大きく改善させるのではないかと全世界中の獣医師はもとより人医の世界からも注目されています。One Health の観点からも重要な存在です。



この機会を逃すと次に彼の講演を聞けるのがいつになるのか、全くわかりません。ぜひこの秋の年次大会で多くの獣医師の先生方に貴重な体験をしていただければと思います。

JBVP スペシャルシンポジウム

伴侶動物医療関係者だけでなく、これからはご家族と一緒に様々な知識を検討&シェアの時代。

- One Health 大会に因み、耐性菌関連のケースを検討します。耐性菌というだけで、深刻で恐ろしいイメージが強く、動物のご家族は身近で生じれば大きな衝撃を感じる事でしょう。伴侶動物医療関係者は正しい知識を持って、適切にリードしなければなりません。実際のケースを皆さんで検討しながら、良い方向性を見いだしたいと思います。
- 好評にお答えして、石田会長の「ドクター G Vet2017」です。はたしてミステリーケースは何なのか？若手獣医師の今年の精鋭は診断に辿りつけるか？すべては石田卓夫先生の胸中に秘められています。乞うご期待！

クリニカルレクチャー

大会恒例のクリニカルレクチャー。1つとして同じもののない各ケースをしっかりと受け止め、じっくり見詰め、秀逸なアドバイザーのミニレクチャーを経て、いつものケースも更に深掘りできます。その場に集った皆様の豊富な経験と知識に基づいたディスカッションも大きな魅力です。今年は行動学クリニカルレクチャーも予定しています。

展示会場

2017 年も金曜日の昼からオープンします。本邦、伴侶動物医療系最大級の数とクオリティの展示エリアは、見尽くせない程の多様さ、アイデアに満ちた素晴らしいプレゼンテーションです。少し長めの休憩タイムを利用してじっくりご覧ください。また、カワイイものや楽しい情報入手のためのショッピングエリアも充実させています。是非、足を運んでみてください。

■ ポスターセッション 申込み ■

発表演題 申込み	s-moushikomi@jbvp.org 今年から研究部門と症例発表部門を分けてお申込みいただくことになりました。カテゴリー（〇〇学）、研究部門／症例発表部門のいずれか、演題名、要約*、申込者名、連絡先（住所、所属先、連絡のつきやすい電話番号、メールアドレス）を記載して、E-mail または FAX にてお申込みください。お申込みをいただいてから、受付確認の返信と投稿規定をお送りします。
演題名 / 要約 締切	3月31日（金） *要約は、内容を詳しく知るためにご提出ください。
抄録原稿 提出締切	5月22日（月） *抄録原稿は、発表が決まったすべての方に提出いただきます。
アワード開催	<ul style="list-style-type: none"> ・選考委員会を設置し、アワード表彰を行います。（豪華賞品を贈呈します） ・発表内容を事前に委員会で確認し、必要に応じて調整をお願いすることがあります。 ・選考のために、発表内容の PDF を事前にご提出いただくことがあります。 ・申込みや発表についてのご相談は、申込みのアドレスまでご連絡ください。

■ 事前登録 申込み ■

事前登録 締切	7月上旬～8月25日（金） 次回アナウンスメントがお手元に到着した後の7月上旬（予定）から事前登録を受け付けます。ウェブサイトからお申込みいただけます。
早割特典	事前登録手続きを期限内に完了された方に、とてもお得な特典をご用意しています。詳細は次回アナウンスメントをご覧ください。早期登録でお得なチャンス、お見逃しのないようにご期待ください！

■ 次回アナウンスメント ■

今後のお知らせ	次回アナウンスメントは6月中旬頃の発行を予定しています。プログラム内容の詳細は、次回アナウンスメント、JBVP ウェブサイト、および Facebook などでご確認ください。
---------	---